

丹波小
学校便り



丹波の流れ



発行日
令和4年2月21日
第10号
文責：渡邊

授業参観・学年懇談会 ご参加ありがとうございました

2月4日（金）に第3回学校開放日（授業参観・学年懇談会）が行われました。授業参観は各学年それぞれの教室で行われました。児童もやや緊張した様子でしたが、発表や実験など一生懸命に授業に取り組んでいました。授業での発表や取り組みの様子など様々な場面を通してこの一年間の子ども達の成長を感じて頂けたことと思います。保護者の方々には学年懇談会にもご参加頂きまして、大変ありがとうございました。今年度も残すところあと一ヶ月あまりとなりました。子どもたちは6年生を送る会、進級・卒業等、一年間のまとめに向けて取り組んでいます。今後とも丹波小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。



第2回 児童総会が行われました

2月17日（木）に第2回児童総会が行われました。今年度の児童会スローガン「自然とふれあう明るく楽しい丹波小学校」のもとに取り組んだ活動について、まとめや反省を行いました。あいさつ運動、ふれあい運動、助け合い運動、思いやり運動をはじめ、委員会活動や縦割り班の活動等、これまでの取り組みを振り返り、「成果」と「課題、改善点」について話し合いました。どの児童も議題についてしっかりと考え、積極的に発言していました。その様子から自分たちの丹波小学校をさらに良い学校にするにはどうすればよいかについて思いをめぐらす前向きな姿勢が伝わってきました。総会の最後には新児童会への引継ぎが行われました。6年生の児童会長である石川冬馬君から、来年度児童会長5年生の小川暖翔君に引継ぎを行いました。

今後の丹波小学校の児童会活動にも、ぜひご期待下さい！



「おもてなしのやまなし知事表彰」を受賞しました

丹波小学校が「おもてなしのやまなし知事表彰」を受賞しました。これは「おもてなしのやまなし観光振興条例」に基づき、県が優れたおもてなしを実践している県民及び事業者を表彰することにより、広く県民に周知し、山梨ならではのおもてなしを県内全体に展開することを目的としているものです。本校が昭和54年から、約300年続く地域の伝統である「ささら獅子舞」を学習し、小中合同運動会において獅子を披露していること、児童自ら育てた花を村の公共施設や温泉施設等に配る「花いっぱい運動」を実施していること等が評価されたものです。これからもふる里丹波について学び、丹波を愛し、丹波の魅力を伝える活動を大切にしていきたいと思えます。



味噌造り体験 ～ 播種から味噌づくりまで ～

2月18日（金）坂本さんのご指導のもと、全校で味噌造りを行いました。6月の大豆の播種をはじめ、畑への苗植え、10月の枝豆の収穫と試食、11月の脱穀を経てこの日の味噌づくりを迎えました。ゆでた大豆をつぶし、こうじ・塩と混ぜて樽の中に入れていく作業を行いました。大豆をつぶす工程ではビニール袋の上から手で握ったり、足で踏んだり各グループで協力しながら楽しそうに取り組んでいました。子どもたちは長い期間と手間をかけ、大豆を育てるところから味噌造りまでを行いました。「自分たちで造ることができて楽しかった」との感想も聞かれました。手間をかけて自分たちで造ることを通して多くのことを学ぶことができました。来年美味しい味噌ができるのが楽しみです。



オンライン交流授業

丹波小学校ではICTを活用した授業にも積極的に取り組んでいます。1月26日（水）は5年生の外国語授業でオーストラリアと結び、互いの文化を紹介しました。

また2月8日（火）は4年生と5年生が青梅第六小学校と結び、互いの地域の紹介や調べ学習について発表会を行いました。

丹波小からは「ささら獅子舞い」について発表しました。

今後も授業で学んだことをいかして「状況に応じて考え、発表する」機会を設け、確かな学力を育むべく取り組んでいきます。

